

## 前期基本計画 平成27年度 施策方針評価書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 02 学校教育の充実

施 策 : 01 確かな学力を育む教育の推進

<b>施策担当職・氏名</b>	学校教育指導課長 泉澤 毅
-----------------	---------------

### 1. 施策の平成27年度までの実現状況を明らかにする

#### (1) 施策の内容

	<p>岩手の義務教育の目的は「【知・徳・体】を総合的に兼ね備えた社会に適応する能力を育てる「人間形成」」です。また、本市の学校教育目標は「明るく かしこく たくましい子ども」であることから、「知=かしこく」にあたる「確かな学力」と「体=たくましい子ども」にあたる「体力」の実態を、数値でとらえられる諸テスト等から把握し、その向上を図ることが必要であると考えます。</p>
--	---

#### (2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 学力テスト（NRT）で全国標準を上回った学校の割合（小学校） 単位 %	68.8	75 68.8	75 -	75 -	81.3 -	81.3 -	D 0.0	
2	暮らし 学力テスト（NRT）で全国標準を上回った学校の割合（中学校） 単位 %	50	58.3 41.7	58.3 -	58.3 -	66.7 -	66.7 -	D △49.7	
3	幸福 子どもが夢中になって取り組めることがあると感じる人の割合 単位 %	49.9	52 51.6	54 -	56 -	58 -	60 -	C 16.8	

#### (3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
1	1700 ラーニング・サポーター・プロジェクト事業 派遣人数 単位 人	目標値	190	150	150	150	150	150
		実績	122	138	103	109	-	-
2	2989 派遣指導主事設置事務 校内研究会 単位 回	目標値	50	50	50	50	50	50
		実績	43	50	49	50	-	-
3	3275 学校教育振興事業 滝沢市学校教育指導計画書の作成 単位 部数	目標値	450	450	450	450	450	450
		実績	450	450	450	430	-	-
	単位	目標値						
		実績						
	単位	目標値						
		実績						

## 前期基本計画 平成27年度 施策方針評価書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよるこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 02 学校教育の充実

施 策 : 01 確かな学力を育む教育の推進

施策担当職・氏名 学校教育指導課長 泉澤 毅

## 2. 施策の実現に向けての平成27年度までの取り組み状況を分析する

## (1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>「滝沢市小・中学校ジョイントアップ・スクール事業」により、教科連携による教科理解と指導力の充実、生徒指導連携による中1ギャップの解消、教職員間の相互理解を図ることができました。「国際理解推進事業」により、計画的にALTが訪問指導を行うことで、児童生徒が英語に慣れ親しみながらコミュニケーション能力の素地や基礎を養うことができています。「ラーニング・サポーター・プロジェクト事業」により、児童生徒の学習に係わるつまずきの解消や意欲の向上を図られています。学力向上の取り組みとしては、学習シートを用いた授業実践を行いました。</p>	

## (2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成27年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
<p>【重点課題】 学力向上対策</p> <p>【達成状況】 岩手県学習定着度状況調査における経年比較において、県平均を上回った学年・教科別調査数の割合は、平成26年度41%、平成27年度47%と推移しています。</p>	

## 3. 施策の実現に向けての平成27年度実施後での変化を認識する

## (1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<p>「全国学力・学習状況調査」が小学校6年生と中学校3年生を対象として、国語、算数・数学の2教科で平成19年度より実施され、都道府県や市町村ごとの学力について市民の関心が高まっています。（平成27年度は中学校理科も実施） 現行の学習指導要領（小学校は平成23年度より実施）から小学校における外国語活動が必修化されてきています。（平成30年度より小学校道徳、外国語が必修化）</p>	

## (2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>個に応じた指導を図るための「ラーニング・サポーター・プロジェクト事業」および、平成29年度から第2期目になる「ジョイントアップ・スクール事業」の推進により、今後も児童生徒の学力向上を図る必要があると考えます。</p>	

## 4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

## (1) 平成29年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】 「わかる授業」作りを第一に考え、学力向上対策の推進事業として、「授業の質的向上を目指すこと」と「児童生徒の学習時間の増加を目指すこと」の両面から施策を策定する必要があります。</p> <p>【引継課題】 教師一人ひとりにおける授業力の向上を図るとともに、家庭との連携による生活の在り方を含めた学習時間の増加を目指す取り組みを工夫する必要があります。</p>	

## 前期基本計画 平成27年度 施策方針評価書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 02 学校教育の充実

施 策 : 01 確かな学力を育む教育の推進

施策担当職・氏名 | 学校教育指導課長 泉澤 毅

(4) 所管実行計画事業費一覧

No	事務事業名			計画額	実績額	比較 (%)
	分野別計画					
	実施計画					
1700	ラーニング・サポーター・プロジェクト事業			179	130	△27.4
1745	小学校教育振興事業			30,397	29,965	△1.4
2553	中学校教育振興事業			12,905	12,718	△1.4
2989	派遣指導主事設置事務			4,818	4,793	△0.5
3275	学校教育振興事業			179	150	△16.2
3322	学力向上・指導力向上事業			2,783	2,430	△12.7
10836	学校司書設置事業			4,267	4,170	△2.3
13738	校長、副校長、教務主任等各種会議開催事務			0	0	0.0
13739	授業力向上のための学校総合訪問等事務			0	0	0.0
13740	実践的指導力向上のための各種研修会開催事務			0	0	0.0